

寒地土木研究所と連携・協力協定を締結

公益社団法人 日本技術士会北海道本部 事務局

1. はじめに

公益社団法人日本技術士会北海道本部〔以下、技術士会北海道本部〕と独立行政法人土木研究所寒地土木研究所〔以下、寒地土研〕は、去る11月7日(月)、寒地土研講堂において「連携・協力協定」の調印式を行いました。技術士会北海道本部と寒地土研とは、これまでも地域における技術者交流フォーラムの共催等、連携・協力を行っておりましたが、この度、以降に示す目的により協定締結に至りました。以下にその概要を報告します。



協定書に調印する齊藤本部長(右)と川村所長(左)

2. 連携・協力協定の目的

連携・協力協定は、技術士会北海道本部と寒地土研が、相互に連携・協力することにより、研究成果や技術を地域に還元するとともに、地域の技術力向上を支援し、もって良質な社会資本の効率的な整備、地域の防災・減災及び産業育成並びに科学技術の振興に資することを目的に締結されました。

3. 協定に基づく連携・協力の内容

連携・協力事項としては、表1に示す地域防災等技術の向上、地域の技術者の育成、科学技術の振興が掲げられ、具体的には各種セミナー・講演会の

開催、道内各地での技術者交流フォーラムの開催、科学技術への興味を高める一般・子供向けの啓発活動などを想定しています。

表1 協定に基づく連携・協力内容

項目	概要
地域防災等技術の向上	・ 防災セミナー等の各種セミナー・講演会の開催 ・ 地域防災等の技術的課題に関する意見交換会の実施 など
地域の技術者の育成	・ 道内各地での技術者交流フォーラムの開催 ・ 地域の技術者の技術力向上のための講習会等の開催 など
科学技術の振興	・ 科学技術への興味を高める一般・子供向けの啓発活動(各種科学展等でのイベント協力等) ・ 研究成果普及のための各種イベント等における協力(土研新技術ショーケースでの協力等) ・ 地域防災力向上に向けた防災教育における協力 など

4. おわりに

調印式の後、双方から挨拶があり、寒地土研の川村所長からは、地域の安全・安心や産業の発展に貢献していきたいと述べられました。齊藤本部長からは、今回の協定締結をきっかけに、更に協力関係を深め、地域社会に貢献したい旨が述べられ、今後の取組による様々な効果が期待されます。(文責：長井)



調印後握手する齊藤本部長(右)と川村所長(左)